

# 第 65 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

## 議事概要

日 時：令和 2 年 12 月 14 日(月)8：40～9:30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

### ○ 会議の概要

#### <報告事項>

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。
- ◇ 第 64 回の会議決定事項を受けて経済団体からの意見聴取内容について報告があった。

#### <議題>

(1) 年末年始の医療崩壊回避のための緊急特別対策の実施について

- ◇ 年末年始の医療崩壊回避のために緊急特別対策を実施すること、及びその内容を協議した。
- ◇ 緊急特別対策を実施すること、及びその一環として飲食店等に営業時間短縮を要請すること、時短要請の対象エリアは、那覇市、浦添市、沖縄市とすることを決定した。
- ◇ 協力金の財源については、開会中の 11 月定例議会に補正予算として上程することとした。

## 1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、長濱 環境部参事、新木 県警警備二課長、大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、長嶺 農林水産部長、上原 土木建築部長、嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、伊川 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、真栄城 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監

## 2 報告事項

### (1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

総括情報部から先週木曜日以降の新規陽性者の発生状況について報告

- 総括情報部から新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】
  - ✓ 病院への入院者数と退院者数を報告 12/12 は入院 9、入院勧告解除 23。
  - ✓ 療養者数・新規感染者数の推移を説明 減少傾向とは言えない。病床利用率が上がってきている。
  - ✓ 重症・中等症患者が 98 名、酸素投与が必要な人数を年末までに 50 名以下にすることが目標と考えている。

- 病院事業局から県立病院に入院している患者の状況等について報告
  - ✓ 県立病院に修学旅行生が入院したとの情報有り。
  - ✓ 中部地区の3病院と消防で話し合いを行った、年末年始に向けた感染拡大防止が必要との話があった。
  - ✓ 宮古地域での感染は追跡可能な状況である。感染者増加に備えPCR検査200は対応可能、年末年始のホテルや飛行機は満室との情報有り。
  - ✓ ICUの平均在院日数は、中部病院7日、センター9日、宮古10日であった。

## (2) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から県内におけるクラスターの発生状況について報告
  - ✓ クラスター関係に追加あり、同一ビル内の洗面室や喫煙所での接触による感染と思われる。

## 3 その他報告

- 文化観光スポーツ部からTACO及び旅行者向け広報について報告

### (質疑応答)

- 修学旅行生の付き添い人にかかる費用負担について質問あり
  - ✓ 文化観光スポーツ部から修学旅行生は保険適用であるが、濃厚接触者については11月補正で予算措置し、補助対象になるので申請があり次第対応する旨説明。

## 4 議題

### (1) 年末年始の医療崩壊回避のための緊急特別対策の実施

- 商工労働部から経済対策幹事会・本部会議を11日、12日に開催し、各団体からの意見を聴取した旨を説明。各団体から次のような意見があった。
  - ✓ 時短要請等を行う場合は、具体的データに基づいて必要最小限とし、相応

の保障措置とセットであることを前提に検討して欲しい。

✓ G o T o イートは停止せず、「4人以下、2時間以内」の徹底や、テイクアウト・デリバリーの推奨等による継続をお願いしたい。

✓ 医療崩壊をさせないことを最優先にし、経済活動を停滞させないことについても配慮して欲しい。

✓ 県と経済界、医療界が一緒になって県民に感染防止対策を意識した行動抑制の情報発信することが重要と考える。

➤ 商工労働部としてのG o T o イートの取扱について時短要請とあわせて、当該期間、県全域でG o T o イートの利用を22時までに制限するよう国へ要請したいと考えている旨説明

➤ 文化観光スポーツ部から来訪者向けの広報啓発を強化しており、旅行社にも協力をお願いしている旨説明

➤ 総括情報部から年末年始の医療崩壊回避のための緊急特別対策の実施案を説明

#### 【資料 10】

✓ 例年、12月は病床利用率が低く1月に病床利用率が上昇する傾向がある。また、県立病院の外来救急患者数も1月が突出している。

✓ 緊急特別対策の実施案について、啓発による抑制だけではなく環境による抑制である営業時間の短縮要請を行いたい旨を説明

✓ 時短要請の対象について、飲食関係の陽性者数が多くクラスターが発生している那覇市・浦添市・沖縄市に要請をする案等を説明。また、中南部全てが対象だと、発生が確認されていない地域まで含まれ、必要最小限の範囲を超える旨説明

## (質疑応答)

- イベントや忘年会について「控えてください」という表現でなくていいか。成人式の「宴会は控えて」とのトーンに合わせる必要ないか質問
  - ✓ 保健医療部から時短要請にあわせる形で夜 10 時まで解散というのを県内全域に呼びかけることとイベントは同居家族等に限ることを説明。
- GoTo トラベルの制限地域があるがその辺りを表現にいたらどうかと意見あり。
  - ✓ 総括情報部と文化観光スポーツ部で表現を追加可能か検討する。
- 営業時間短縮を要請する市町村への説明はどうなっているか質問。
  - ✓ 那覇市、浦添市、沖縄市へは連絡して首長にまで伝えるよう依頼済み。特に反対はない。
- 時短の協力金について議会に補正予算を提案する必要があるが、10 時からの経済労働委員会の冒頭で報告して良いか質問があり、修正して了承。

### <議題(1)のまとめ>

年末年始の医療崩壊回避のための緊急特別対策を実施すること、及びその一環として那覇市、浦添市、沖縄市を対象エリアとして飲食店等に営業時間短縮を要請することについて決定した。

## 4 その他意見

- 県民への呼びかけの際は、経済団体からの意見のとおり各関係団体に同席を依頼した方がよいのではと意見あり。
- 文化観光スポーツ部から帰省者向けの広報について、文化観光スポーツ部の取組に組み込んで県外向けにも発信出来ないか検討する旨発言有り。

## 5 閉会

- 営業時間短縮要請や離島への来訪を必要最小限にするという緊急特別対策を、医師会・飲食業組合・社交業組合・OCVB同席のうえ知事メッセージとして発信することを確認して閉会とした。